

議員提出議案第1号

令和6年度紀の川市一般会計予算に対する附帯決議案

上記の附帯決議案を別紙のとおり提出します。

令和6年3月25日提出

紀の川市議会議長 川原 一 泰

提出者	紀の川市議会議員	門	眞一郎
	〃	室谷	伊 則
	〃	阪中	晃
	〃	竹村	広 明
	〃	杉原	勲
	〃	上野	宗 彦
	〃	榎本	喜 之
	〃	並松	八 重
	〃	大谷	さつき
	〃	石井	仁
	〃	中村	ま き
	〃	木村	芳 友
	〃	船木	孝 明
	〃	大田	裕 之
	〃	村垣	正 造
	〃	仲谷	妙 子
	〃	堂脇	光 弘

議案第39号 令和6年度紀の川市一般会計予算に対する附帯決議

本予算は、桃源郷運動公園基本計画策定委託料として2千万円が計上されている。

この予算は、市内外からの人の流れを創出し新たな交流拠点として桃源郷運動公園を再整備するための基本計画であり、令和5年度に策定する「桃源郷運動公園基本構想」を踏まえ具体的な整備計画となる「桃源郷運動公園基本計画」を策定するものである。

桃源郷運動公園については、「桃源郷運動公園基本構想」の策定段階から議会に対して十分な説明もなく、市の方向性も示されていない中で進められており、平成26年第1回定例会において、平成26年度紀の川市一般会計当初予算に対し「今後、市が策定する計画については、執行部は議会（所管委員会）に対して策定状況等の報告を随時行うこと。」と強く求めたにもかかわらず、今回このような事態を招いていることは議会として非常に疑問を抱き、附帯決議を軽んじていると言わざるを得ない。

しかしながら、桃源郷運動公園再整備については地域の活性化につながる拠点づくりを目指しており必要な事業であると考えます。

また、予算小委員会において市長より説明不足に対してのお詫びと改めて基本構想の報告をすること、副市長からは事前説明の機会を持たずに提案をしたことに対する反省と、基本構想については令和6年4月初めに議会に説明を行い、理解を得た上で基本計画策定を進めてまいりたいとの発言があったことから、桃源郷運動公園基本計画策定については進めて行かなければならないと理解するに至ったところではあるが、今後の事業遂行にあたっては、下記の事項に十分留意して取り組むよう強く求めるものである。

記

- 1 「桃源郷運動公園基本構想」については速やかに議会に報告、説明すること。
- 2 予算の執行にあたっては、議会への説明を十分行った上で、適切な時期に執行すること。
- 3 事業の進捗状況については、適宜議会に報告すること。
- 4 「桃源郷運動公園基本計画」策定については、議会、利用者などの意見を広く取り入れること。
- 5 今後、再びこのような事のないよう、附帯決議については真摯に取り組むこと。

以上、決議する。

令和 年 月 日

紀の川市議会